



Full-Contact Challenge 2016

～第10回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

下記日程・内容にて開催いたします。

【日時】 平成28年9月11日(日)

開場、選手受付・計量 AM 9:00

開会式 AM 10:00

試合開始 AM 10:30

※当日の進行により、時間が多少前後することも御座います。ご了承ください。

【会場】 東京スポーツ文化館 (メインアリーナ)

〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-3 ☎ 03(3521)7321

【主催】 JKJO関東地区事務局

【協力】 (社)JKJOフルコンタクト委員会、全日本空手審判機構

【参加費】 6,000円 (軽食付)

【参加資格】 選抜指定大会は、オープントーナメントとなっております。

JKJO全日本大会出場権獲得選手及び、JKJO非参加団体の選手も出場可能です。(選手登録は不要です)

但し、フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。(道場名非公開は参加可)

【持ち物】 道着・サポーター類

・拳サポーター:JKJO指定品のみ可 ・スネサポーター:JKJO指定品のみ可

・ヘッドガードは各自用意。主催者は用意しません。JKJO指定品及び新極真会公認ヘッドガード

・胸サポーター:3年生以上女子義務(2年生以下着用禁止) ・帯留め:義務

・膝サポーター:3年生以上義務 JKJO指定品及び推奨品

・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用 (JKJO推奨品)

・女子が空手衣の下に着用するTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこととする

上記の指定された防具を着用していない、又は規定を満たしていない選手は当日出場をお断りさせていただきます。

【ルール】 JKJOジュニアルール (別紙参照)

【階級】 幼年～高校生

学年別・男女別のトーナメント制

体重別クラス(小学3～6年生・中学生・高校生)は本大会申込み時点の体重で出場階級を選択してください。

本大会前日午後、当日午前中に計量を行い、各カテゴリーの規程体重を超えた選手は失格となりますので、大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。上:Tシャツ、下:空手着で計量してください。(500g(0.5kg)まで考慮致します。)

体重計はTANITA BC-754を使用します。申告体重に虚偽が無い様、正確にご記入ください。

【代表枠】 出場総人数 :200名以下

各カテゴリー1名 (優勝者のみ)

:201名以上～400名以下 各カテゴリー2名 (優勝者・準優勝者)

:401名以上 各カテゴリー4名 (優勝者・準優勝者・3位)

【注意事項】 *前日9月10日土曜日、PM3時～5時まで前日計量があります。(メインホール)当日計量も有り。

*受付は当日団体ごとにいたします。ゼッケンは当日配布対します。

*参加選手はスポーツ保険に事前に加入しておいてください。

*選手はコート入退場時の挨拶を徹底してください。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。

*参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。

*セコンドはありません。

*ホール内での飲食は禁止。ゴミは各自で持ち帰って下さい。

*三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。

*組み合せ、判定に対するクレームは一切できません。

*選手、審判以外はパーテーション内には入らないで下さい。

*如何なる理由でも一度納入頂いた参加費は返却できません。

*以前JKJO参加団体とトラブルがあった道場、大会にてトラブルがあった道場は出場をお断りさせて頂く場合がございます。

【締め切り】 平成28年7月25日(月) 必着

【申込方法】 Full-Contact Challenge 参加申込書と参加費を各道場単位でまとめて現金書留にて送付してください。

※道場別出場選手一覧表(エクセルデータ)をメール添付にて提出して下さい。HPからダウンロード出来ます

(道場、支部代表者の方が提出をお願いします。紙での提出ではなく、データの提出をお願いします。)

送信先メールアドレス→jimukyoku@karate-jkjo.jp

【申込先】 〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-33-6 G.Oビル2F

JKJO関東地区事務局 宛

☎ 045-914-7088 FAX 045-914-7089 mail jimukyoku@karate-jkjo.jp

	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段が	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO推奨品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①完全に宙に浮かせ転倒させ た場合、下突きが無くても 技有り ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子○ 2年生以下女子× 男子×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子○ 男子×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合せ れば技有り ②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	○	任意	○	○	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失		×	×	×	×	○	×	×

※2016年度より、JKJO指定ヘッドガードを各自でご用意ください。新極真会HGも使用可。

反 則	失 格
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付ける c. 頭突き、頭をつけての攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃 f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ h. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) i. その他審判が反則とみなした場合 j. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合	a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位	判定基準図解
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性	技有り1 技有り2(一本) 注意1 注意2 注意3 注意4(失格)

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
・帯留め着用必衰(帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ファールカップはズボンの内側にすること。 ・男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・女子のチェストガードはTシャツの下に着用。

禁 止 事 項
・判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする(注意・失格となる場合があります)。 ・判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 基本的にテーピングは持参してください。※検印がない場合は取り外しとなります。

注 意 事 項
・2016年1月のJKJO全国代表者会議に於いて、4月4日以降の地区選抜・指定大会において、セコンドコーチは付けられない事となりました。 応援は、出来ませんのでご了承ください。
・派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止します。
・必ず各自スポーツ保険に加入のうえ大会に参加いただきますようお願いいたします。大会当日の事故、怪我、盗難については一切の責任を負いかねます。



Full-Contact Challenge 2016 出場申込書

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

平成 28年 月 日

団体責任者

選手保護者氏名

フリガナ			男	生年月日	平成	年	月	日
氏名			女	T E L	()			
現住所	(〒 -)							
学年	幼年(年中・年長) ・ 小学 ・ 中学 ・ 高校 年							
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢 <small>大会当日時の年齢</small>	歳			
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月			
出場クラス クラス番号 該当クラスを ○でかこんで ください	幼児	[1] 幼年男子	[2] 幼年女子					
	小学生	[3] 小学1年男子	[4] 小学1年女子					
		[7] 小学3年男子 軽量27kg未満	[8] 小学3年男子 重量27kg以上	[9] 小学3年女子				
		[10] 小学4年男子 軽量30kg未満	[11] 小学4年男子 重量30kg以上	[12] 小学4年女子 軽量30kg未満		[13] 小学4年女子 重量30kg以上		
		[14] 小学5年男子 軽量35kg未満	[15] 小学5年男子 重量35kg以上	[16] 小学5年女子 軽量35kg未満		[17] 小学5年女子 重量35kg以上		
		[18] 小学6年男子 軽量40kg未満	[19] 小学6年男子 重量40kg以上	[20] 小学6年女子 軽量40kg未満		[21] 小学6年女子 重量40kg以上		
		中学生	[22] 中学男子 45kg未満	[23] 中学男子 55kg未満		[24] 中学男子 65kg未満	[25] 中学男子 65kg以上	
	[26] 中学女子 45kg未満		[27] 中学女子 55kg未満	[28] 中学女子 55kg以上				
	高校生		[29] 高校男子 60kg未満	[30] 高校男子 70kg未満	[31] 高校男子 70kg以上			
		[32] 高校女子 50kg未満	[33] 高校女子 57kg未満	[34] 高校女子 57kg以上				
	所属流派名			所在地	(〒 -)			
	支部名	支部		所在地	TEL ()			
流派名非公開希望は○をしてください								流派名非公開
スポーツ保険	加入している (必ず○をして下さい。未加入者は出場不可)							
全日本Jr. 代表権の有無	現在、第10回全日本ジュニア大会の代表権を 獲得している ・ 獲得していない (どちらかに○をして下さい)							
大会入賞歴 過去1年間 JKJO関連大会								

* [Okg未満]クラスは前日、当日各コートにて計量を行います。(上下空手着着用状態で計量してください)衣服の重さは500g(0.5kg)まで許容値と致します。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は必ず虚偽なく正確に記入してください。

* 入賞歴を記入する事により、有力選手(シード)の対象者となります。 * ゼッケンは当日配布いたします